

## 趣意書

わが国と中国との関係は有史以来きわめて密接なものがあります。

両国の相互理解を深め、文化交流を盛んにし、政治・経済などあらゆる分野にいたるまで、緊密かつ友好的関係をもりたててゆくことは、ひとり日中両国にとつて必要であるばかりでなく、世界の平和にとつてもきわめて望ましいことであります。

不幸にして現在、両国間の国交は杜絶しており、相互の密接な提携は非常に困難な状況にあります。それにもかかわらず双方の国民の努力によつて文化および経済の分野では、ある程度の交流が実現しております。

両国の円満な交流を促進するにあつて、双方の認識を深めることが、きわめて重要であります。このためにはまずお互いの言語を知ることがその前提になります。

本刊行会が近く刊行を企図いたしております中日大辞典は、中国語研究において不可欠なものであるばかりでなく、この辞典の刊行はまさに日中両国民の友誼と好意の賜物であると存じます。

旧東亜同文書院大学はつとに中国語教育の重要性を考え、昭和の初めから鋭意、中日辞典の編集につとめ、敗戦当時には十四万枚に上る資料カードが蓄積されておりましたが、終戦とともに中国側の接収するところとなりました。

このため、この事業の完遂はもはや不可能かと考えられたのであります。その後日中両国各界有力者の尽力、特に中国側の好意ある斡旋によつて、一九五四年九月中国保衛和平委員会から日本中国友好協会あてに「中日文化交流のために日本人に贈る」との手紙とともに上述の資料カードが送り届けられました。同協会は各方面の関係者と協議の結果、この辞典編纂にあつて、もとの関係者を多数擁し、かつその完成に熱意をもつ愛知大学にこれを委ねることとなり、本刊行会が設立されたのであります。

その後十余年この辞典完成のため、中国の社会、政治体制の変革にもなう言語の変化に即応した新語彙を数多く収録編集して、ついにこれを世に問うことになったことは誠に喜びに堪えないところであり、この間、朝日新聞社・中部日本新聞社をはじめとする各方面の篤志家の御厚情御協力によつて、この事業が支えられてきましたことに対し厚くお礼申し上げる次第であります。

時あたかも中国に文字改革が進行中であつたため、編纂、刊行ともに多くの日時を費しましたが、いよいよ目捷の間にその出版を見ることになりました。

この中日大辞典完成のあかつきには、前述のような中国各方面の御好意に対し感謝の意を表すため、辞典三千冊を左記の如く中国に贈りたいと存じます。

このころみは中国関係機関に対する謝意のみに止らず、必ずや日中両国の友好と文化交流に資すること大なるものがあろうかと確信いたします。

本計画刊行の意義をお汲みとりいただき、御好意ある御協力を賜わらば幸これに過ぎるものはないと存じます。

記

贈呈先 中国保衛和平委員会・中国科学院・中国国際貿易促進委員会・中日友好協会  
贈呈方法 御協力下さった方の称号を贈呈本に記して一括發送

東京都千代田区神田神保町二ノ一四

株式会社大安内

## 中日大辞典刊行会

電話（二六五）一〇二二

〔注〕初版刊行趣意書。（一九六五年）